

令和3年度第1回デ活シンポジウム

「プロジェクト最終年度のデ活が伝えたいこと（その1）」

日時：令和3年7月2日（金）15:00～17:00

場所：Web 開催

はじめに

下村 健一（令和メディア研究所主宰 / 白鷗大学特任教授 / 元 TBS キャスター）

ただ今より令和3年度第1回デ活シンポジウムを開催します。今回のテーマは「プロジェクト最終年度のデ活が伝えたいこと（その1）」です。

司会進行を務める私は、去年、一昨年とデ活シンポジウムに関わってまいりました、下村健一と申します。以前はTBSなどを中心に報道キャスターを務めており、たくさんの災害現場にも訪れました。本シンポジウムの主催者の一人という立ち位置ではなく、よそ者として、外から見て「ここはどうなっているの?」ということをつっ込みながら進行したいと思います。今回もご一緒するのは、首都圏を中心としたレジリエンス総合力向上プロジェクト（首都圏レジリエンスプロジェクト）の総括でありデータ利活用協議会（デ活）会長の平田先生です。よろしくお願いいたします。

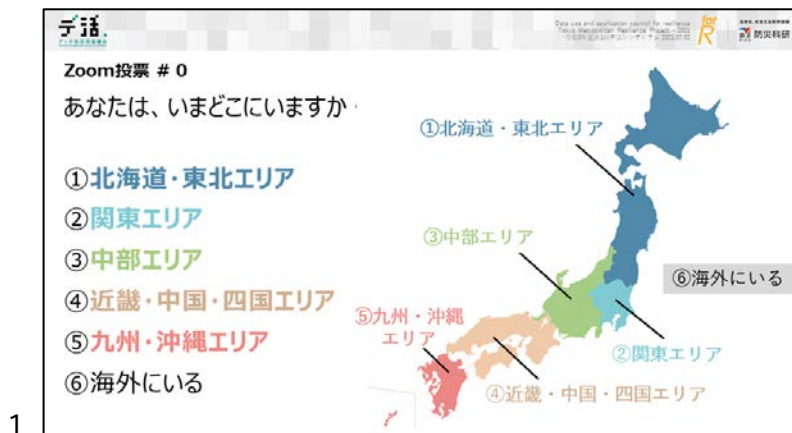
（平田） よろしくお願ひします。防災科学技術研究所（防災科研）の平田です。デ活会長として本日も下村先生と一緒に全体の進行を務めさせていただきます。

（司会：下村） 今回も皆さんにはZoom ウェビナーとYouTube Live の2通りの方法でご覧いただいています。Zoom ウェビナーでご覧の皆さんには、これからこの会の中で何度かこちらから質問をしますので、それに対して選択肢でお答えいただければと思います。また、どちらでご覧の方も、何か感じたことなどをコメント欄に書いていただければ参考にさせていただきたいと思いますので、ぜひお願いします。

それでは早速、質問の練習をしてみたいと思います。第0問のテーマはこちらです(図表1)。毎回の質問と同じですが、「あなたは今どちらにいらっしゃいますか」ということで、Zoom ウェビナーでご視聴の皆さんは、今いらっしゃるエリアを教えてください。北海道・東北であれば①、関東であれば②、中部であれば③、近畿・中国・四国であれば④、九州・沖縄であれば⑤、海外であれば⑥を押してください。

本日は Zoom でお申し込みいただいた方が 400 人を超えています。まだこれからどんどん入ってこられるところだと思いますが、まずはウォーミングアップで、どこから視聴されているか教えてください。私の手元のパソコンには途中経過が出ていますが、速いです。もう 9 割の方に回答していただきました。

それでは、ここで投票を締め切らせていただきます。YouTube Live でご覧の皆さまにも結果はご覧いただけます。結果は図表 2 のとおりです。約 8 割は関東エリアですが、満遍なくいらっしゃいます。海外からご覧の方も 1%いらっしゃいます。去年、コロナ禍でオンライン開催のスタイルに変えて以来、会場の壁が取り払われましたね。



1



2

(平田) そうですね。もしかすると地球の裏側にもいらっしゃるかもしれません。時差があるのでなかなか難しいと思いますが、大勢の方に参加していただけるのは大変ありがたいことです。

(司会：下村) 本当にそうですよね。実際に災害が起きたら物理的に集まれないこともたくさんあるので、この方式の練度をさらに上げていくことは非常に重要なことだと思います。

それでは、ここからいよいよ本番に入っていきたいと思います。この後も皆さんに時々このようにお尋ねしますので、ぜひご協力をお願いします。